

2023年度 東京外国語大学語学研究所主催

言語文化コース

# 修士論文中間発表会

日時: 10月7日 9:50—17:00

会場: 本部管理棟2階大会議室

参加方法: 予約不要、入退室自由

学生課がある建物(④)脇の  
階段から入れます



## プログラム

9:50— 発表会趣旨説明

10:00—12:00

1. 堀江舞袖『スペイン語における原因・理由の接続詞 porque, como と「領域」に関する考察』
2. 石井紗奈『韓国語における移動動詞文の аспекトに関する研究 —「가다」「오다」を中心に—』
3. 永井慧『ペルシア語前置詞 az の包括的分析に向けた認知言語学的アプローチ』
4. 網谷晃樹『トルコ語の「時制が曖昧な述語」の分析』

(昼休憩 1時間)

13:00—15:00

5. 若月花帆『ロシア語の所有構文の統辞構造について』
6. 稻生秀俊『イディオムの構文と構成的形式 —類義ペアの認知・機能的分析—』
7. 三河尻紀明 “Research on the formulaicity of formulaic sequences in English textbooks in Japan”
8. ファイズエワ ザリナ “The Verbal System of Samarkand Tajik”

(休憩 30分)

15:30—17:00

9. 伊藤一輝『いわゆる逆行照応現象の派生に関して: 再帰代名詞と名詞の選択に注目して』
10. 松山芳瑛『チェコ語の関係節における代名詞残留』
11. 菅原宜優『インドネシア語における談話小辞研究の再検証 —インターネット上のテキストコミュニケーションを例に—』